

パネル・ディスカッション

企業間コラボレーションの現状と課題、 それを支えるITインフラのあり方



日本アイ・ビー・エム(株)

x/Pureセールス事業部

システムズ&テクノロジー・
エバンジェリスト

東根作 成英

(株)データ・アプリケーション

EDI/SCM企画推進

エグゼクティブコンサルタント

藤野 裕司

SCSK(株)

ITエンジニアリング事業本部
ミドルウェア部

データ連携課長

橋本 明

日本ストラタステクノロジー
(株)

ソフトウェア事業本部長

本多 章郎

モデレータ

パネリスト

本日のテーマ

**企業間コラボレーションの現状と課題、
それを支えるITインフラのあり方**

最初のトピック

企業間コラボレーションの現状

DAL 藤野さんからご紹介いただきます

企業間コラボレーションを実現する 高信頼性ITインフラ構築術

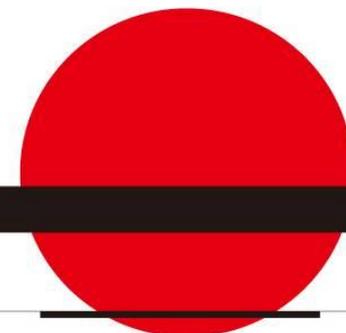


パネルディスカッション

企業間コラボレーションの現状と課題、 それを支えるITインフラのあり方



株式会社データ・アプリケーション
EDI/SCM企画推進
エグゼクティブコンサルタント
藤野 裕司

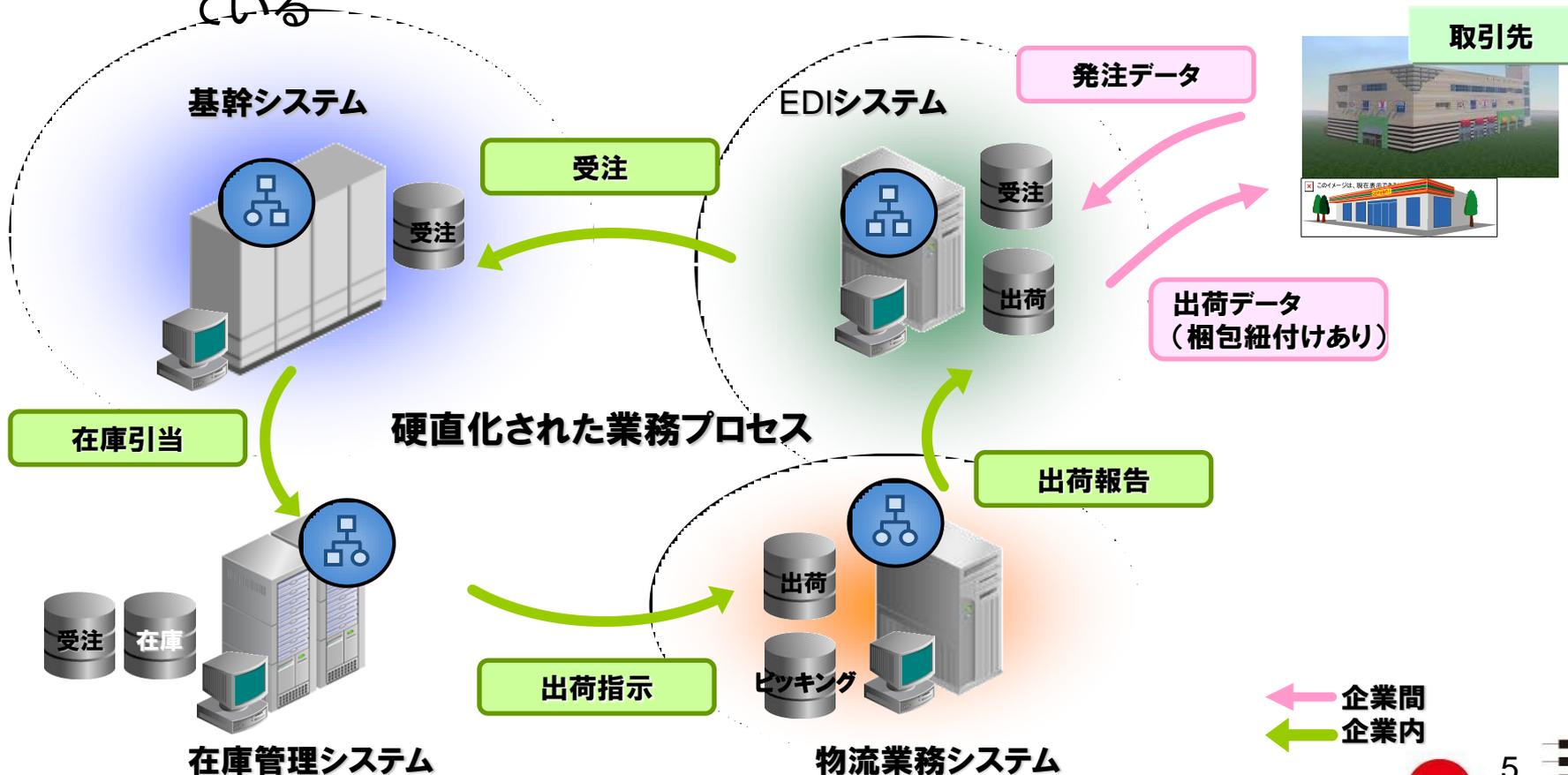


世の中は進化している！

(1) データ連携は線から面へ

- 企業間・企業内はシームレス ⇒ 今じゃこれは常識！

受発注 → 入出荷 → 支払・請求の一連の流れは、切れ目なく繋がっている

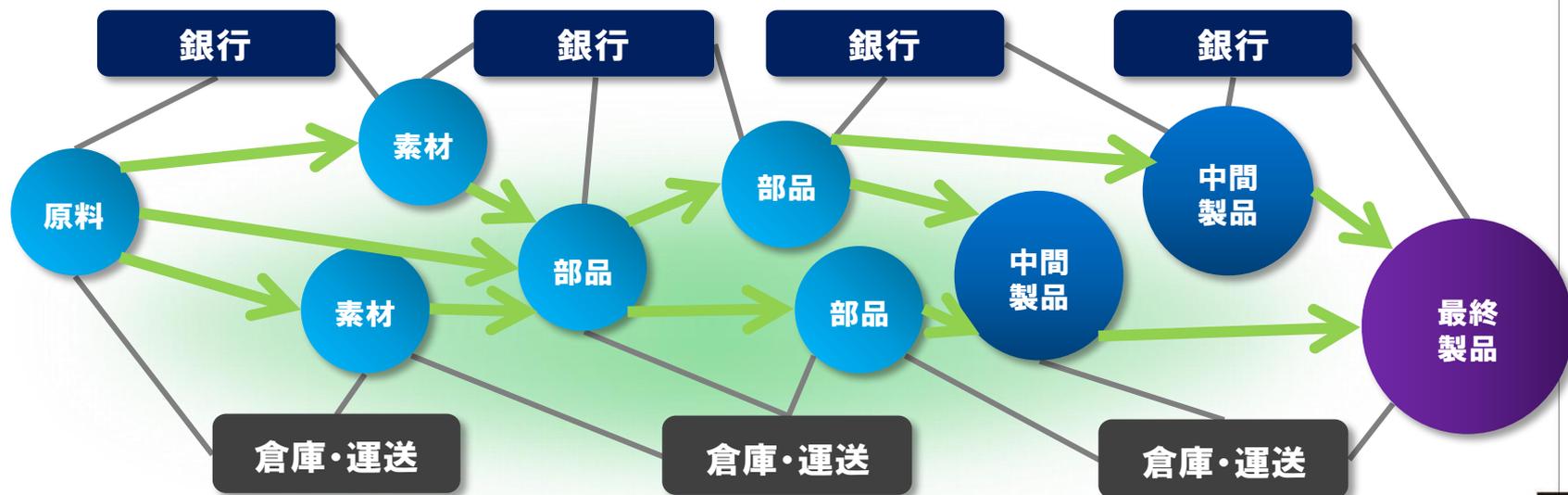


世の中は進化している！

● 連携先の拡大

- B2B ⇒ C2B2B
- 2次請けや3次請けまでの情報連携
- 業界横断(素形材産業、サポートインダストリーまで)
 - 業界内から、取引の前後にわたる業界横断に向けたEDIの検討
- 商流・物流・金融連携
 - 商流の連携は進むものの物流・金融の連携は殆ど進まず
 - ファームバンキングは金融EDIとは言い難い

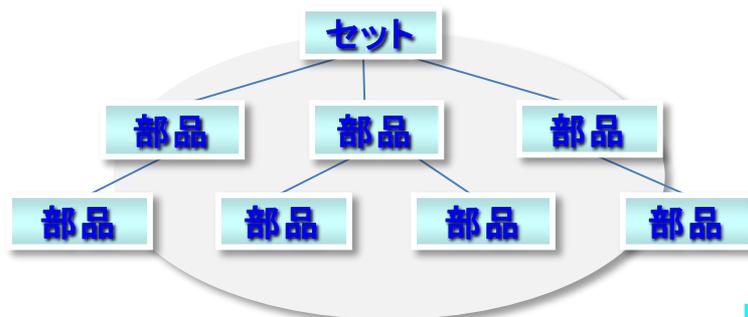
商流・物流・金融連携予想図



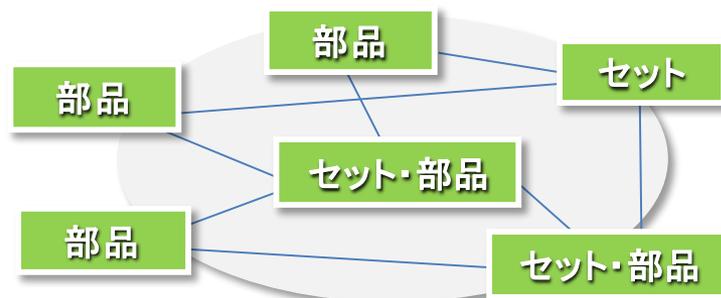
世の中は進化している！

●ビジネスのボーダレス化

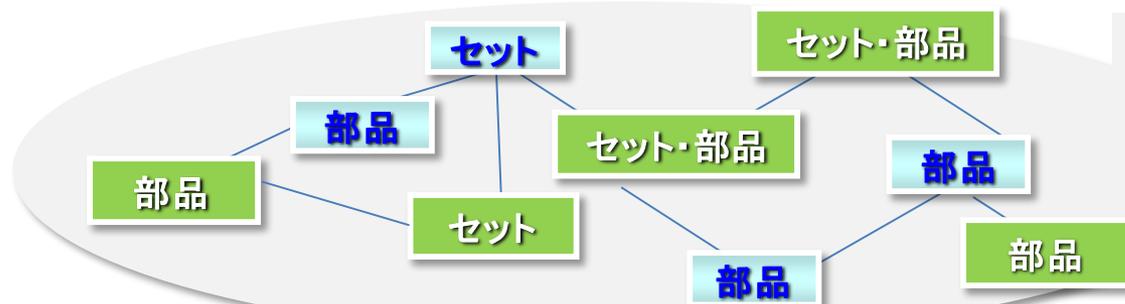
- これまで関係のなかった業界・企業もEDI化対象となっている
- CVS, SPA, PB型サプライチェーンが増える
- HVやEVに代表される自動車業界と電子機器業界の融合



例：従来の自動車産業の構造



例：従来の電子電気産業の構造



(例：電気自動車で
予想される構造)

世の中は進化している！

(2) 対象データは拡大する

- 画像、図面、音楽、電子書籍・・・
- 生産進捗、荷物の追跡、材料・成分情報、原産地証明・・・
- 医療、行政、金融・・・



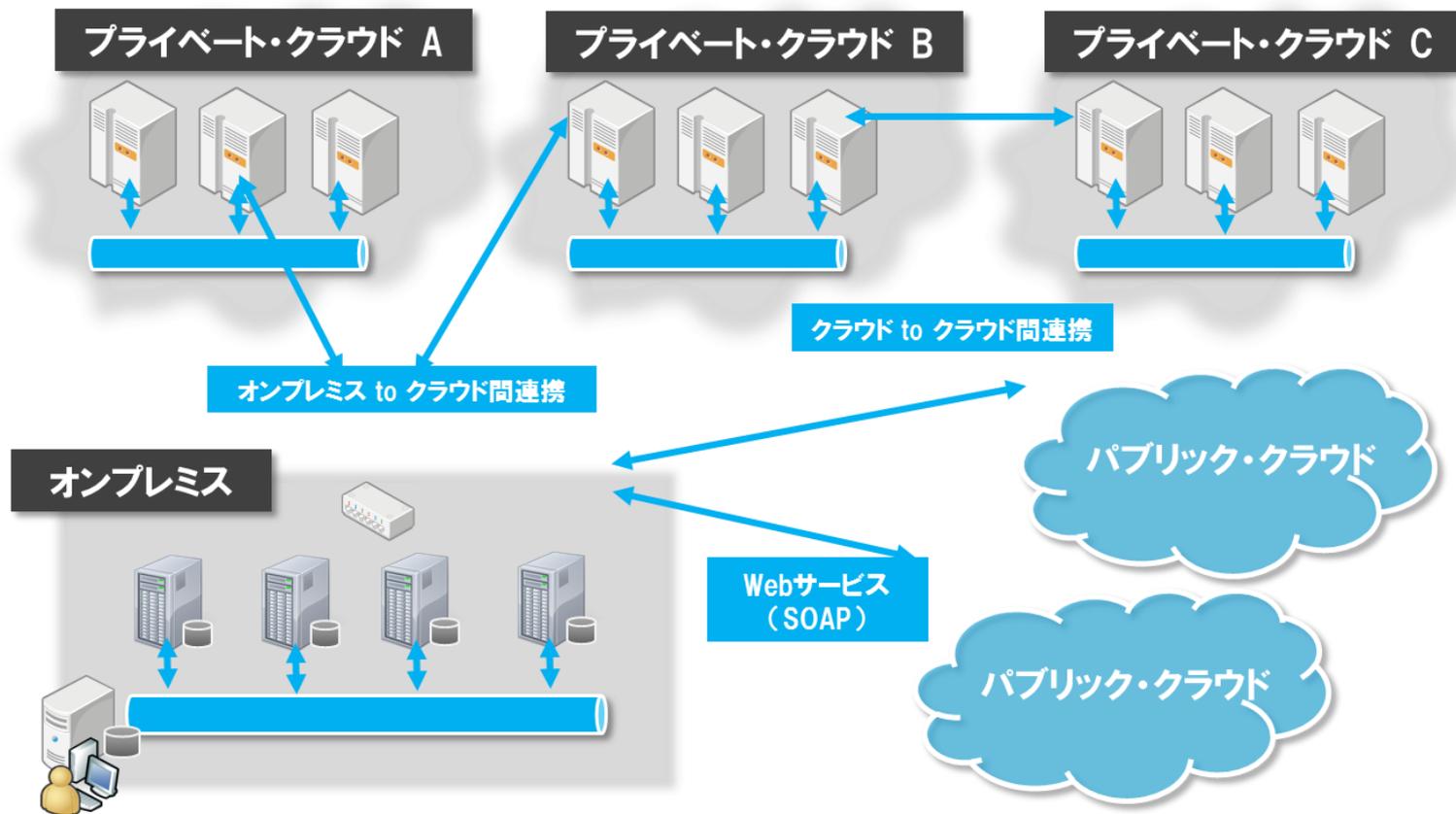
≡≡≡ 世の中は進化している！

(3) バッチ連携ではなく**準リアルタイム連携**

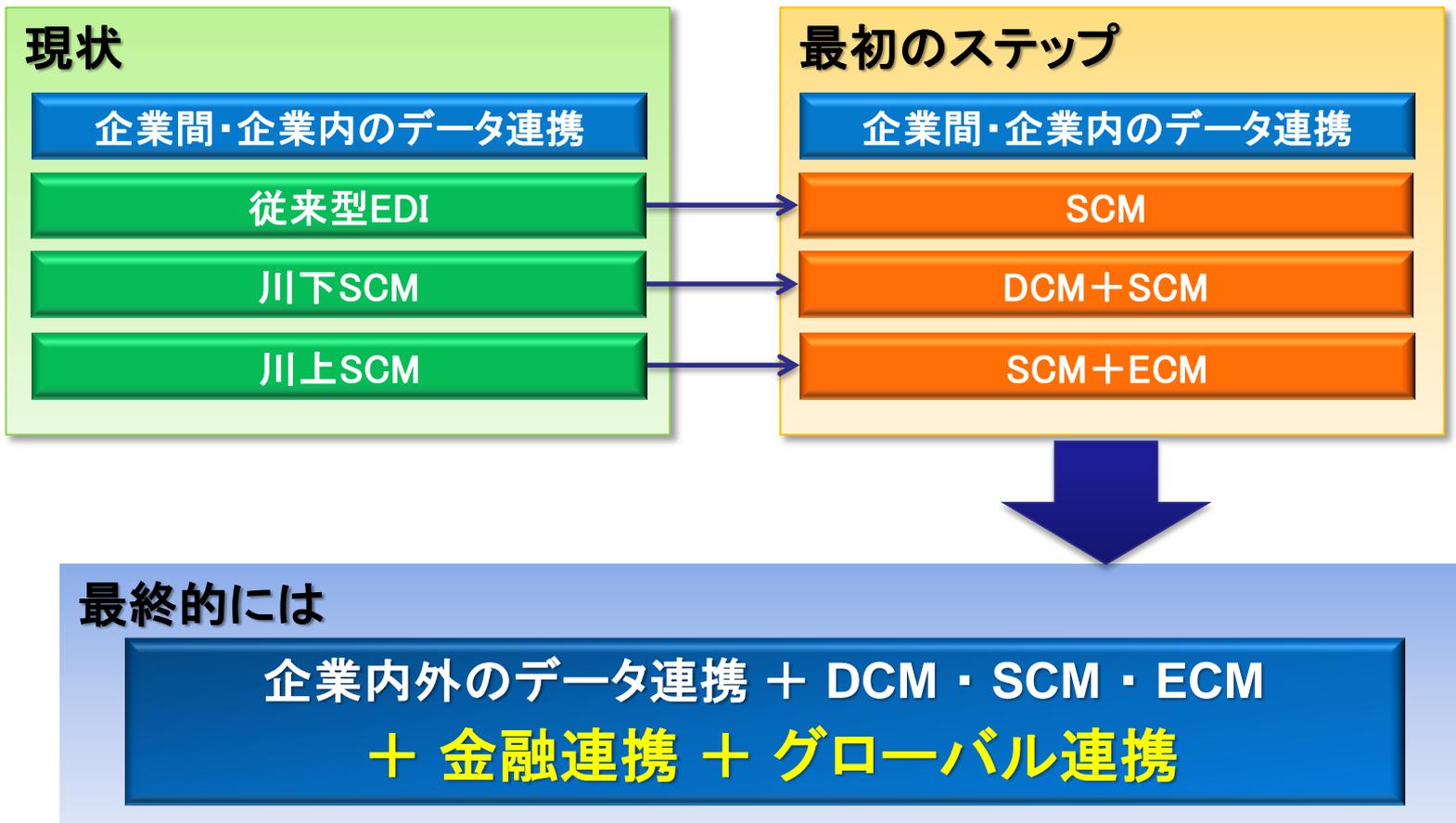
- 問題なく見えるシステム間の定間隔バッチ連携も数多く重なったり、どれかひとつの時間間隔が長かったりすると、その誤差はもっとも悪いほうに合わされてしまう
- それを避けるためには、バッチ連携ではなく、準リアルタイムの連携が必要

世の中は進化している！

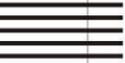
(4) 自社システムとクラウド・ASPとのシームレスな連携



SCV: Supply Chain Visualization



※DCM=デマンドチェーン、ECM=エンジニアリングチェーン



DAL

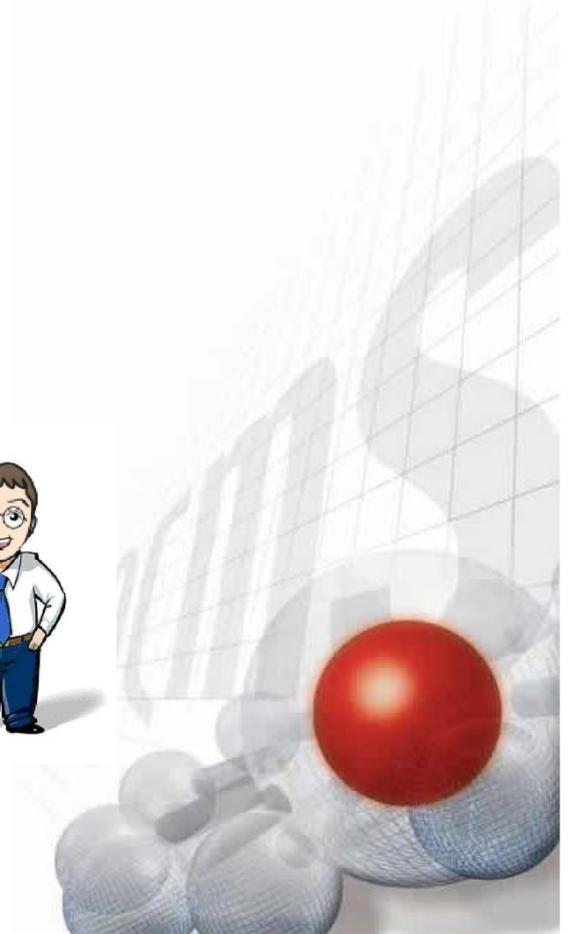
株式会社データ・アプリケーション

〒103-0013

東京都中央区日本橋人形町1-3-8

Phone 03-5640-1437

Facsimile 03-5640-8541



少し深堀

**お客様の悩みは？業種ごとの温度感は？
解決できる課題とできない課題は？**

パフォーマンス

クラウド・
サービス

企業間コラボレーションの 基盤要件とは

ネットワーク

可用性と
データの保全

まとめ